



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 三洋化成工業株式会社

コード番号 4471 URL <http://www.sanyo-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事務本部長 (氏名) 山本 眞也 TEL 075-541-6153

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	119,135	△4.2	9,288	56.3	10,248	43.6	6,083	44.5
27年3月期第3四半期	124,311	1.3	5,944	△9.2	7,135	△6.6	4,210	△7.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 5,273百万円 (△42.0%) 27年3月期第3四半期 9,087百万円 (△4.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	55.17	—
27年3月期第3四半期	38.18	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	186,274	120,932	61.7	1,042.06
27年3月期	181,029	117,688	61.8	1,014.19

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 114,888百万円 27年3月期 111,827百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
28年3月期	—	8.00	—		
28年3月期（予想）				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	158,000	△5.4	12,000	34.2	13,000	26.5	7,500	27.6	68.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	117,673,760株	27年3月期	117,673,760株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	7,422,091株	27年3月期	7,411,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	110,258,326株	27年3月期3Q	110,269,527株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 新会社設立について	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
四半期ごとの業績推移	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(4月～12月)におけるわが国経済は、輸出に持ち直しの動きがみられるものの個人消費や設備投資の回復が依然として弱く、総じて景気の回復は緩やかなものとどまっています。一方、米国では景気回復が継続していますが、中国を含む新興国経済の減速や国際金融市場の不安定化などわが国を取り巻く環境は先行き不透明な状況が続いています。

化学業界におきましては、原料価格の低落傾向が依然として継続しており、円安の進行は一服しましたが、良好な事業環境が継続しております。

このような環境下における当第3四半期連結累計期間の売上高は、各セグメントとも原料価格下落に伴う販売価格改定の影響を受け1,191億3千5百万円(前年同期比4.2%減)にとどまりましたが、利益面では、円安や原料価格の下落の影響に加えコストダウンなどにより、営業利益は92億8千8百万円(前年同期比56.3%増)、経常利益は102億4千8百万円(前年同期比43.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は60億8千3百万円(前年同期比44.5%増)といずれも前年同期比で大幅増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(注) 第1四半期連結会計期間よりセグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。このため前第3四半期連結累計期間の各セグメントの営業利益については変更後の算定方法により組替えて比較を行っています。

## &lt;生活・健康産業関連分野&gt;

生活産業関連分野は、液体洗濯洗剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤の需要が一部製品において減少しましたが、家庭用台所洗剤に用いられる界面活性剤の新製品の拡販が進んだこともあり、売り上げは横ばいとなりました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂の需要は国内外とも堅調に推移しましたが、原料価格下落に伴う製品価格の改定などにより、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は452億7千8百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益は36億6千1百万円(前年同期比39.5%増)となりました。

## &lt;石油・輸送機産業関連分野&gt;

石油・輸送機産業関連分野は、自動車内装表皮材用ウレタンビーズの新製品の拡販等により大幅に売り上げを伸ばしましたが、自動車シートなどに用いられるポリウレタンフォーム用原料や潤滑油添加剤が原料価格下落に伴う製品価格の改定により、売り上げは横ばいとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は289億8千3百万円(前年同期比2.9%減)、営業利益は14億3百万円(前年同期比93.9%増)となりました。

## &lt;プラスチック・繊維産業関連分野&gt;

プラスチック産業関連分野は、永久帯電防止剤が電子部品搬送トレイ用に加え、海外において医療器具用で拡販が進んだこと、ゴム・プラスチックなどの製造工程で用いられる界面活性剤が大幅に売り上げを伸ばしたことなどにより、好調な売り上げとなりました。

繊維産業関連分野は、ガラス繊維用薬剤の需要低迷が続いたこと、炭素繊維用薬剤および自動車シートベルト糸やタイヤコード糸などの製造時に用いられる繊維用薬剤が中国市場低迷の影響等で需要が低下したことなどにより、売り上げは低調となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は160億9千9百万円(前年同期比0.3%増)、営業利益は23億9千4百万円(前年同期比31.8%増)となりました。

## &lt;情報・電気電子産業関連分野&gt;

情報産業関連分野は、重合トナー用ポリエステルビーズの需要が堅調に推移しましたが、粉砕トナー用バインダーが海外での生産を停止させたことにより、低調な売り上げとなりました。

電気電子産業関連分野は、アルミ電解コンデンサ用電解液が売り上げを伸ばしましたが、電子材料用粘着剤やフラットパネルディスプレイ用樹脂の需要が減少したことにより、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は144億9千2百万円(前年同期比5.6%減)、営業利益は11億8千7百万円(前年同期比111.9%増)となりました。

## &lt;環境・住設産業関連分野他&gt;

環境産業関連分野は、高分子凝集剤の市況は引き続き低迷しましたが、高分子凝集剤用原料であるカチオンモノマーの売り上げが伸び、順調に推移しました。

住設産業関連分野は、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料の海外向けが好調に推移しましたが、建築シーラント用原料の需要は堅調に推移したものの原料価格低下にともない市場価格が下落したことで売り上げは大幅減となったことなどにより、売り上げは低調となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は142億8千2百万円(前年同期比3.3%減)、営業利益は6億4千万円(前年同期比192.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、現金及び預金の増加、期末日休日の影響等による受取手形及び売掛金の増加、有形固定資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べて52億4千4百万円増加し1,862億7千4百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて32億4千4百万円増加し1,209億3千2百万円となりましたが、総資産の伸びが大きかったため、自己資本比率は前連結会計年度末から0.1ポイント低下し61.7%となりました。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し40億1千8百万円増加(前年同期は13億9千5百万円増加)し、当第3四半期連結会計期間末残高は200億3千5百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、169億2千1百万円(前年同期は79億8千万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益98億9千1百万円、減価償却費67億5千4百万円、仕入債務の増加29億2千万円などによる資金の増加が、売上債権の増加16億9千2百万円、法人税等の支払額18億9千2百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、82億9千1百万円(前年同期は60億5千6百万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に82億2千5百万円を支出したことなどによるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、44億9千1百万円(前年同期は6億3千9百万円の減少)となりました。これは短期借入金の減少18億4千1百万円(純額)、配当金の支払額17億6千1百万円などにより資金が減少したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期累計期間の状況を踏まえ、平成27年10月30日に公表した通期の連結業績予想は変更しておりません。

なお、平成27年10月30日に公表した通期連結業績予想に対する当第3四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

### (通期)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結業績予想	158,000	12,000	13,000	7,500	68.02
進捗率(%)	75.4	77.4	78.8	81.1	—
前期実績(平成27年3月期)	167,045	8,944	10,278	5,876	53.29

※業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

## (4) 新会社設立について

成長の見込まれる高吸水性樹脂の製造拠点として、既存の日本および中国拠点に加え、2015年10月新たにマレーシアに新会社を設立しました。

新会社名	SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN. BHD.
操業開始予定	平成30年度第2四半期
総工費予定	110億円

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間より、新たに設立したSDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN. BHDを連結の範囲に含めております。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

## (企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,016	20,035
受取手形及び売掛金	45,733	47,240
商品及び製品	12,940	10,201
半製品	3,192	3,295
仕掛品	516	167
原材料及び貯蔵品	3,814	4,116
繰延税金資産	1,105	1,142
その他	1,230	1,380
貸倒引当金	△39	△40
流動資産合計	84,510	87,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,738	17,254
機械装置及び運搬具(純額)	25,655	28,242
土地	8,829	9,591
建設仮勘定	5,578	4,395
その他(純額)	1,963	1,768
有形固定資産合計	58,766	61,252
無形固定資産		
ソフトウェア	826	730
のれん	1,068	967
その他	505	482
無形固定資産合計	2,400	2,181
投資その他の資産		
投資有価証券	33,315	32,260
長期貸付金	2	3
繰延税金資産	320	282
退職給付に係る資産	732	1,471
その他	1,016	1,316
貸倒引当金	△35	△32
投資その他の資産合計	35,353	35,301
固定資産合計	96,519	98,734
資産合計	181,029	186,274

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,153	28,923
短期借入金	13,829	11,913
1年内返済予定の長期借入金	879	862
未払費用	2,977	3,113
未払法人税等	651	1,292
賞与引当金	1,921	1,076
役員賞与引当金	91	76
設備関係支払手形	804	1,805
その他	4,959	5,693
流動負債合計	52,266	54,757
固定負債		
長期借入金	3,784	3,193
繰延税金負債	5,342	5,639
役員退職慰労引当金	382	394
退職給付に係る負債	540	532
その他	1,026	824
固定負債合計	11,074	10,584
負債合計	63,341	65,341
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,194	12,194
利益剰余金	75,000	79,319
自己株式	△5,722	△5,732
株主資本合計	94,523	98,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,601	12,860
為替換算調整勘定	3,328	2,801
退職給付に係る調整累計額	374	394
その他の包括利益累計額合計	17,303	16,055
非支配株主持分	5,860	6,044
純資産合計	117,688	120,932
負債純資産合計	181,029	186,274



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	124,311	119,135
売上原価	103,097	93,709
売上総利益	21,213	25,426
販売費及び一般管理費	15,269	16,137
営業利益	5,944	9,288
営業外収益		
受取利息	74	56
受取配当金	437	529
持分法による投資利益	567	506
不動産賃貸料	229	217
為替差益	517	—
その他	49	75
営業外収益合計	1,876	1,385
営業外費用		
支払利息	205	165
不動産賃貸原価	47	48
たな卸資産廃棄損	330	100
為替差損	—	6
その他	101	103
営業外費用合計	685	424
経常利益	7,135	10,248
特別利益		
投資有価証券売却益	2	103
受取保険金	21	22
その他	—	1
特別利益合計	24	126
特別損失		
固定資産除却損	461	482
支払補償金	13	—
事業整理損	144	—
その他	2	2
特別損失合計	621	484
税金等調整前四半期純利益	6,539	9,891
法人税等	1,748	3,226
四半期純利益	4,790	6,664
非支配株主に帰属する四半期純利益	580	581
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,210	6,083

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	4,790	6,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,639	△740
為替換算調整勘定	589	△669
退職給付に係る調整額	67	19
その他の包括利益合計	4,296	△1,390
四半期包括利益	9,087	5,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,402	4,835
非支配株主に係る四半期包括利益	684	438

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,539	9,891
減価償却費	7,040	6,754
固定資産除却損	461	482
事業整理損	144	—
のれん償却額	100	100
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△658	△843
退職給付に係る資産負債の増減額	△591	△716
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△246	12
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18	△14
受取利息及び受取配当金	△512	△585
支払利息	205	165
持分法による投資損益 (△は益)	△567	△506
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2	△103
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,378	△1,692
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,664	2,554
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,985	2,920
その他	△104	△428
小計	9,732	17,988
利息及び配当金の受取額	811	983
利息の支払額	△197	△157
法人税等の支払額	△2,366	△1,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,980	16,921
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△6,250	△8,225
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
投資有価証券の売却による収入	45	108
貸付金の回収による収入	0	—
定期預金の払戻による収入	200	—
その他	△49	△171
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,056	△8,291
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	584	△1,841
長期借入れによる収入	1,541	237
長期借入金の返済による支出	△848	△860
自己株式の純増減額 (△は増加)	△4	△9
配当金の支払額	△1,648	△1,761
非支配株主への配当金の支払額	△265	△255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△639	△4,491
現金及び現金同等物に係る換算差額	111	△120
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,395	4,018
現金及び現金同等物の期首残高	15,476	16,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,872	20,035

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	48,273	29,863	16,058	15,354	14,762	124,311	—	124,311
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	19	—	376	395	△395	—
計	48,273	29,863	16,077	15,354	15,138	124,707	△395	124,311
セグメント利益	2,624	723	1,816	560	219	5,944	—	5,944

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

事業整理損には固定資産の減損損失が78百万円含まれております。

報告セグメントごとの内訳は以下の通りであります。

「情報・電気電子産業関連分野」 78百万円

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	45,278	28,983	16,099	14,492	14,282	119,135	—	119,135
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	14	—	282	297	△297	—
計	45,278	28,983	16,113	14,492	14,565	119,432	△297	119,135
セグメント利益	3,661	1,403	2,394	1,187	640	9,288	—	9,288

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項(セグメント利益の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、セグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントは変更後の配賦基準に基づき作成したものを開示しております。

&lt;参考&gt;

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	96,711	4,052	20,868	2,679	124,311	—	124,311
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,203	4	1,214	23	5,445	△5,445	—
計	100,915	4,056	22,082	2,702	129,757	△5,445	124,311
営業利益(又は営業損失)	4,756	△156	1,173	103	5,877	67	5,944

当第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	90,670	5,065	20,405	2,994	119,135	—	119,135
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,659	—	1,270	19	5,949	△5,949	—
計	95,329	5,065	21,676	3,014	125,085	△5,949	119,135
営業利益(又は営業損失)	7,349	△73	1,773	135	9,185	102	9,288

## 【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	32,828	(19,133)	8,183	9,257	50,268
II 連結売上高	—	(—)	—	—	124,311
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合(%)	26.4	(15.4)	6.6	7.4	40.4

当第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	31,715	(18,565)	8,978	7,629	48,323
II 連結売上高	—	(—)	—	—	119,135
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合(%)	26.6	(15.6)	7.6	6.4	40.6

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

## 4. 補足情報

## 1. 連結

前年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成26年4月～6月)	第2四半期 (平成26年7月～9月)	第3四半期 (平成26年10月～12月)	第4四半期 (平成27年1月～3月)	累計 平成27年3月期
売上高	40,793	41,524	41,994	42,733	167,045
営業利益	1,950	1,449	2,544	3,000	8,944
経常利益	2,251	1,582	3,301	3,142	10,278
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,359	917	1,932	1,665	5,876
四半期包括利益又は 包括利益	1,791	678	6,617	6,254	15,341

当年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成27年4月～6月)	第2四半期 (平成27年7月～9月)	第3四半期 (平成27年10月～12月)	伸び率(%)	
				前年同期(3Q)比	前四半期(2Q)比
売上高	39,500	38,932	40,701	△3.1	4.5
営業利益	3,192	2,827	3,268	28.5	15.6
経常利益	3,579	2,948	3,720	12.7	26.2
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,171	1,427	2,483	28.5	74.0
四半期包括利益又は 包括利益	2,253	73	2,947	△55.5	—

## 2. 単体

前年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成26年4月～6月)	第2四半期 (平成26年7月～9月)	第3四半期 (平成26年10月～12月)	第4四半期 (平成27年1月～3月)	累計 平成27年3月期
売上高	26,016	25,568	26,978	27,045	105,608
営業利益	842	461	1,111	1,413	3,829
経常利益	1,373	1,016	1,688	1,890	5,968
四半期(当期)純利益	1,030	706	1,295	1,330	4,362

当年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成27年4月～6月)	第2四半期 (平成27年7月～9月)	第3四半期 (平成27年10月～12月)	伸び率(%)	
				前年同期(3Q)比	前四半期(2Q)比
売上高	25,192	24,486	25,394	△5.9	3.7
営業利益	1,379	1,341	1,609	44.7	20.0
経常利益	2,078	1,942	2,146	27.1	10.5
四半期(当期)純利益	1,567	1,429	1,699	31.2	18.9